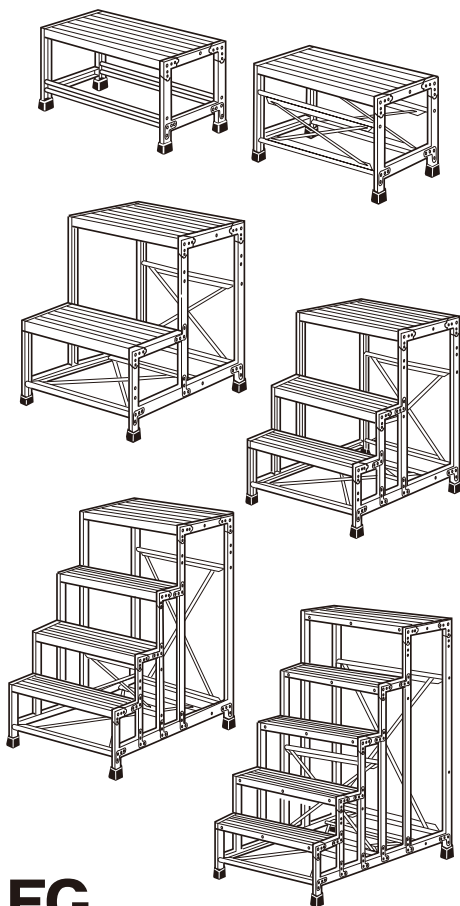


アルミ製 作業台 FG型

組立説明書



FG

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この組立説明書は、本製品の組立かたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を

よく読みいただき、事故が起こらない

よう、内容にしたがって正しく組立てて

ください。また、お読みになった後も、この

組立説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- この製品は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。
- この組立説明書に書かれた組立方法以外の組立方法や組立方法を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

- 下記タイプ別(ページ)に組立方法を記載しています。お買い求めの製品を参照して組立を行ってください。

もくじ

FG-153 型 1~2

FG-163 型 1~2

FG-165 型 1~2

FG-256 型 3~4

FG-257 型 3~4

FG-266 型 3~4

FG-369 型 5~6

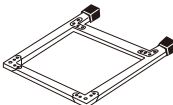
FG-4612 型 7~8

FG-51015 型 9~10

FG-153型 FG-163型 FG-165型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称		形 状	FG-153型	FG-165型
			FG-163型	
支柱わく			左 右 各1枚	左 右 各1枚
踏 ざ ん			2	2
布わく①			2	無し
布わく②			無し	2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 M8X20 φ8	14セット	14セット
	六角棒スパナ		1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。

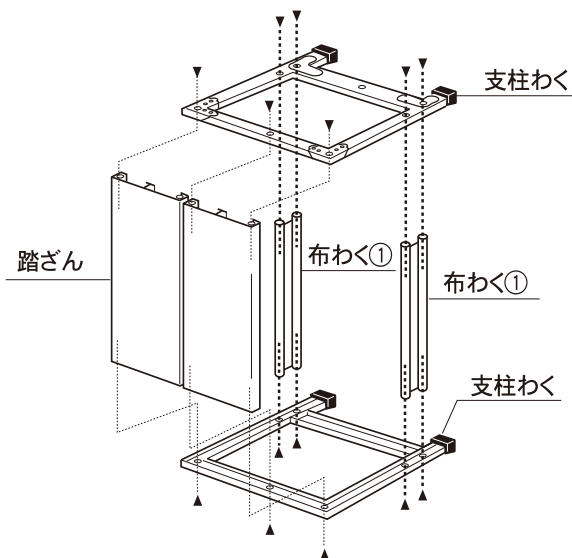


次の手順に従って組み立ててください

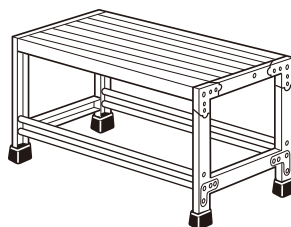
- 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

FG-153 型

FG-163 型

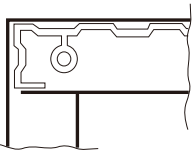


完成図



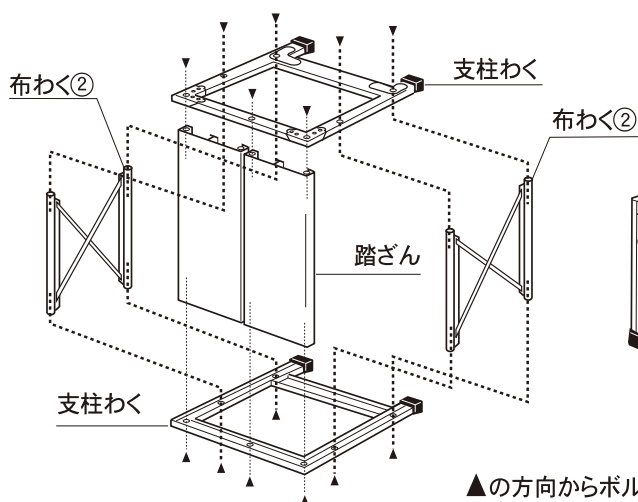
注意

●正しい踏ざんの差込み方

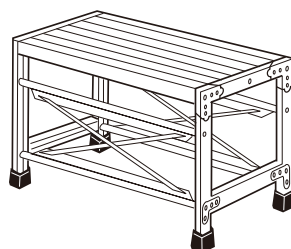


▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

FG-165 型



完成図



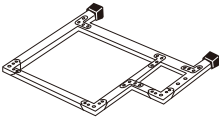
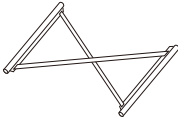
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

FG-256型 FG-257型 FG-266型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名称	形状	数量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 ざ ん		3
布 わ く		2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金  M8X20 φ 8	18セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



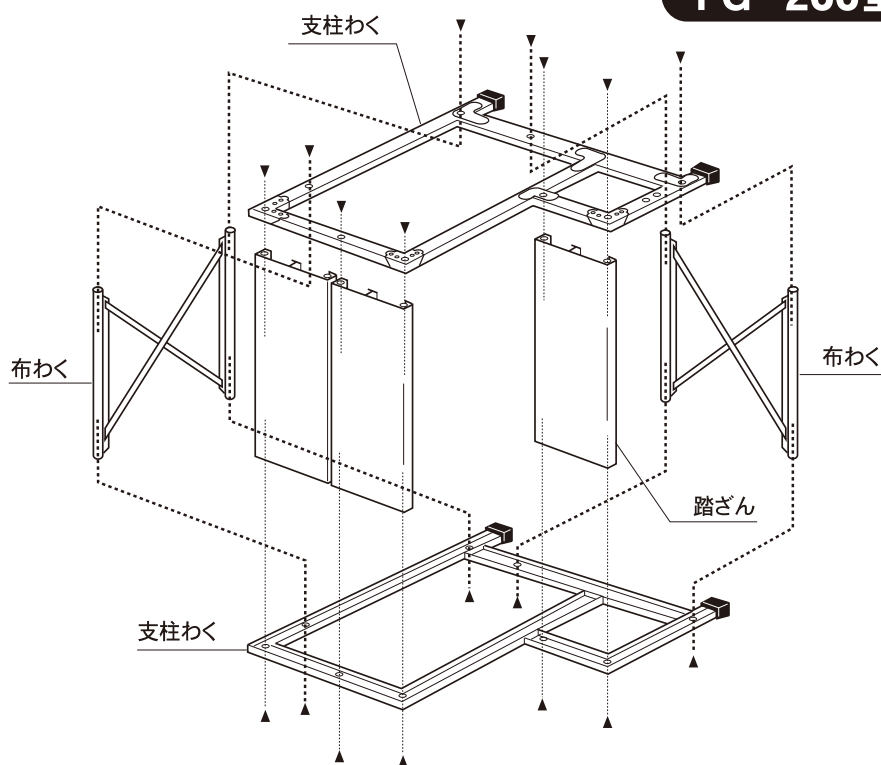
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

FG-256型

FG-257型

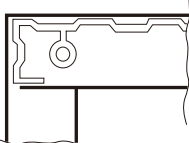
FG-266型



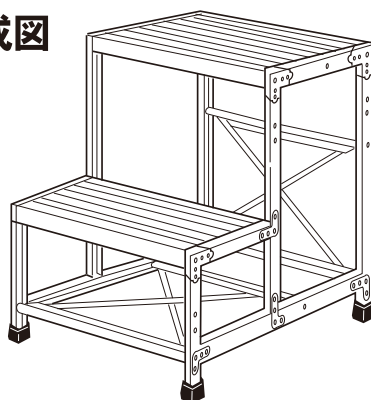
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

- 正しい踏ざんの差込み方



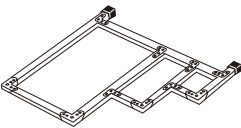
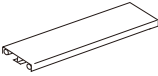
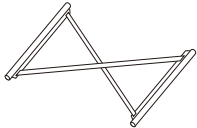
完成図



FG-369型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名称	形状	数量
支柱わく		左 右 各1枚
踏ざん		4
布わく		2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ8 22セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

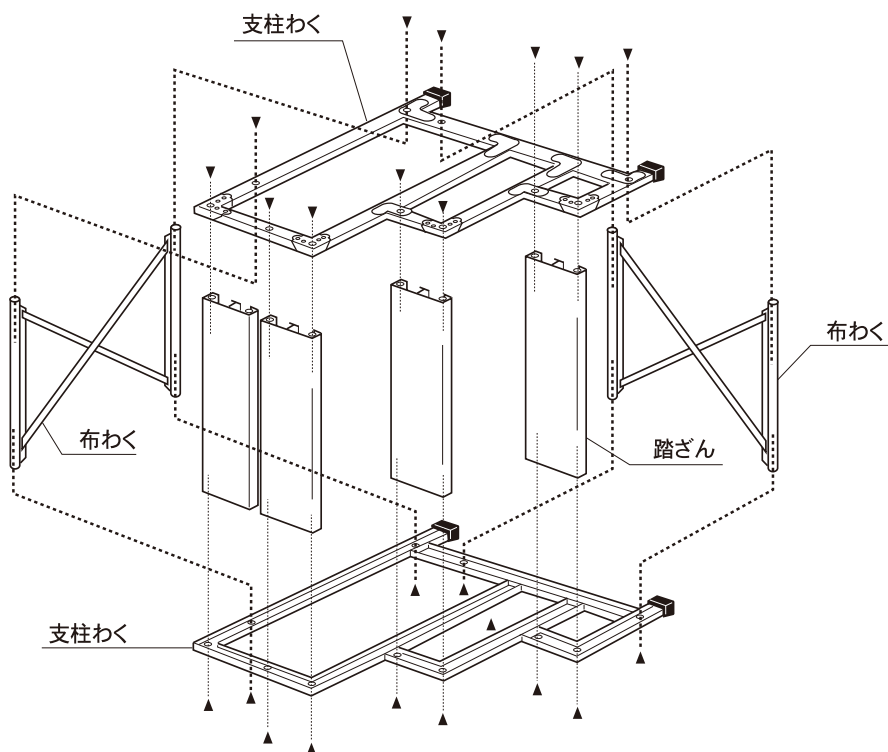
この作業台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



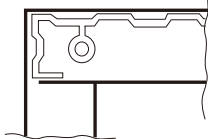
次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



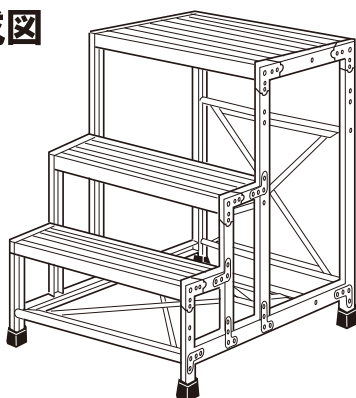
注意

- 正しい踏ざんの差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

完成図



FG-4612型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名称	形状	数量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 ざ ん		5
布 わ く	(大) (小) 	(大) 2 (小) 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 M8X20 φ 8	30セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

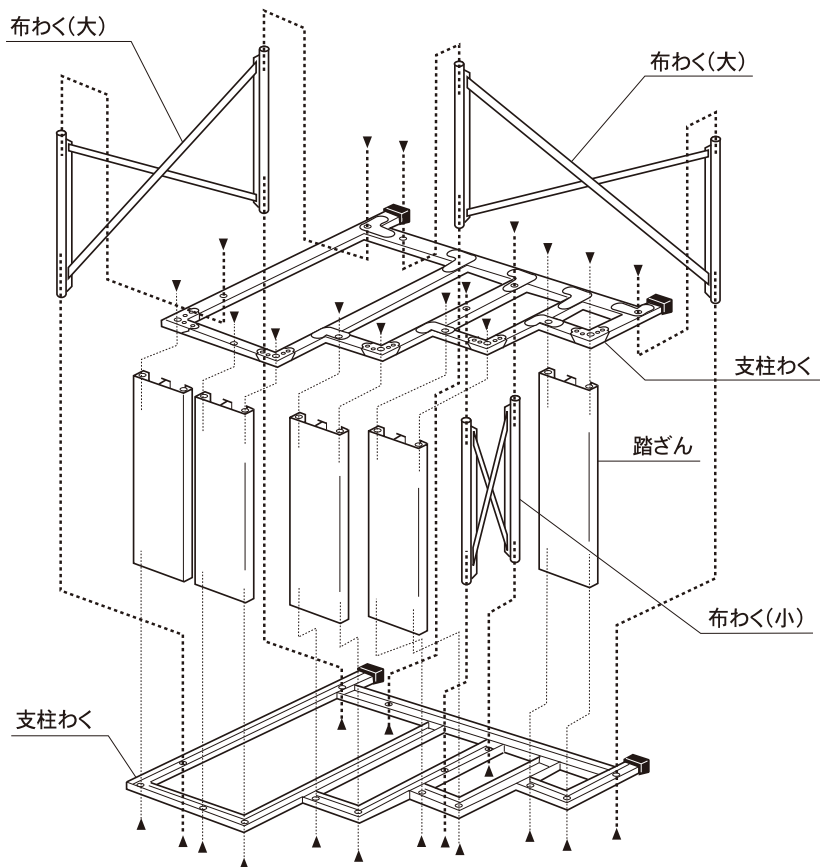
この作業台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



次の手順に従って組み立ててください

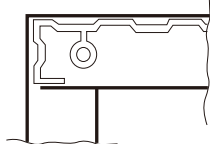
- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引続り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



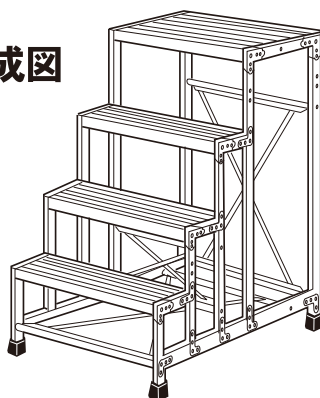
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏ざんの差込み方



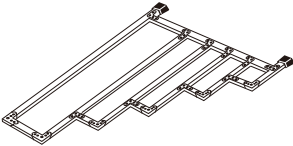
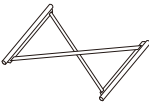
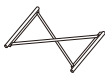
完成図



FG-51015型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名称	形状	数量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 ざ ん		6
布 わ く	(大)  (小) 	(大) (小) 2 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ 8 34セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏ざん・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

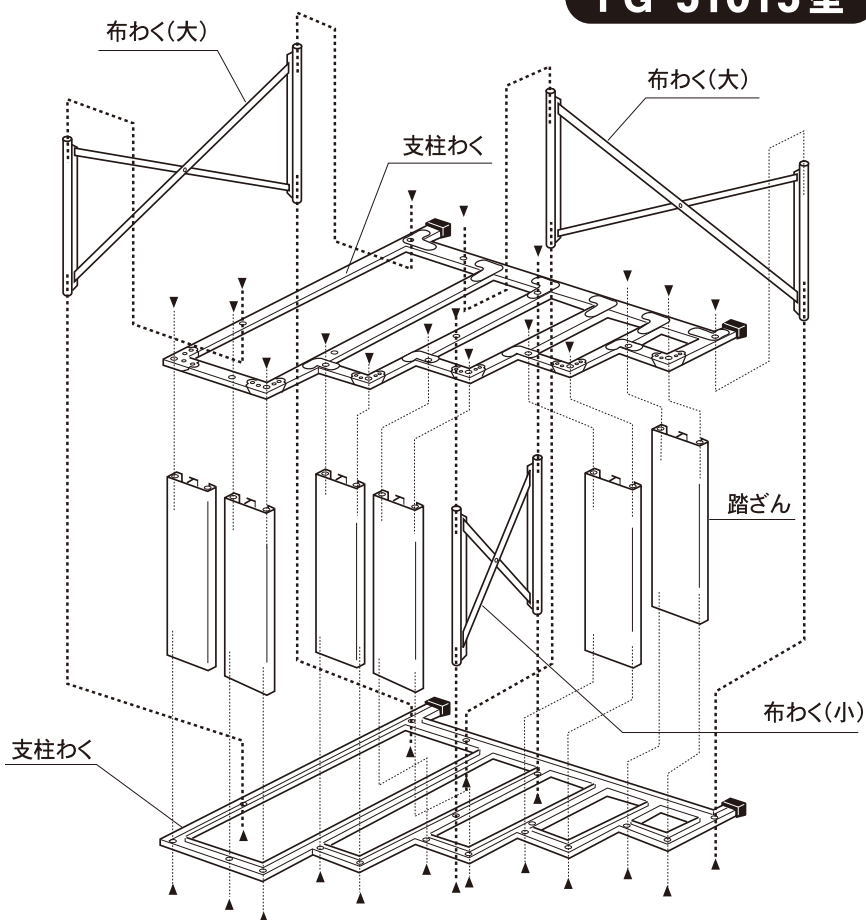
電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏ざんを差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏ざん(天場)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

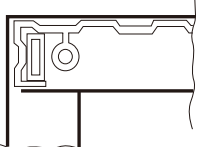
FG-51015 型



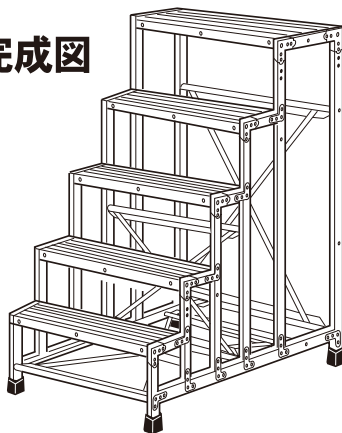
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏ざんの差込み方



完成図



- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。
一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

※ この組立説明書の無断転用を禁じます。

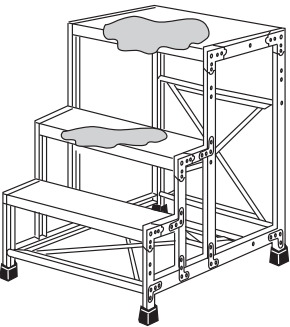
P13.12
730840201163

ご使用前の点検

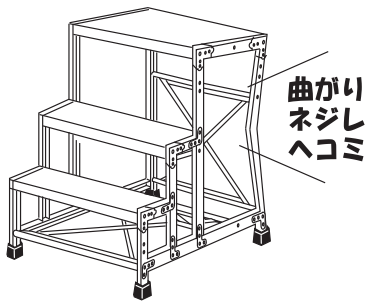
作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

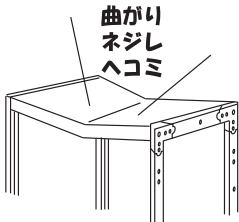
- ❶ 天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。



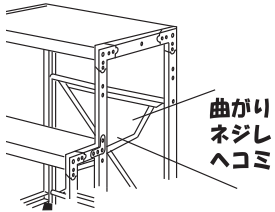
- ❷ 支柱わくに曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**でください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい支柱わくと交換してください。



- ❸ 踏ざんに曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**でください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい踏ざんと交換してください。

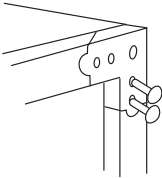


- ❹ 布わくに曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**でください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい布わくと交換してください。

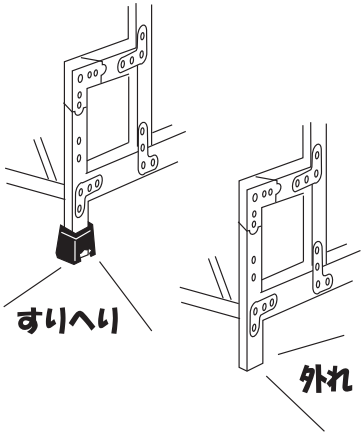


- ❺ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

- ❻ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。



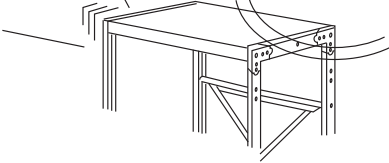
- ❼ 支柱の滑り止めキャップがすり減ったり、外れたりしていませんか。すり減ったり、外れたりしている場合は、**絶対に使わない**でください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい滑り止めキャップと交換してください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

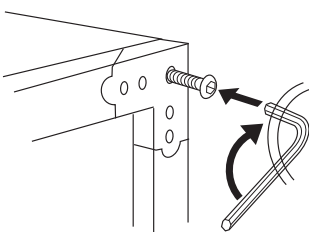
- ❶ 踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

ガタツキ



3.ボルト類は、ゆるんでいないか定期的に点検してください。

- ❶ 定期的にゆるんでいないか点検し、ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。



作業台の使いかた

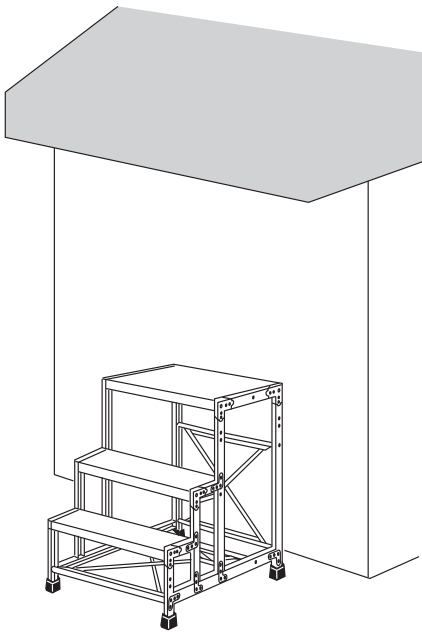
1.設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい地面や床、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。

- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。

- 作業台の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

- 設置後は、作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は作業台の位置を移動してガタツキを取り除いてください。



2. 作業台の登りかた・降りかた・作業のしかた

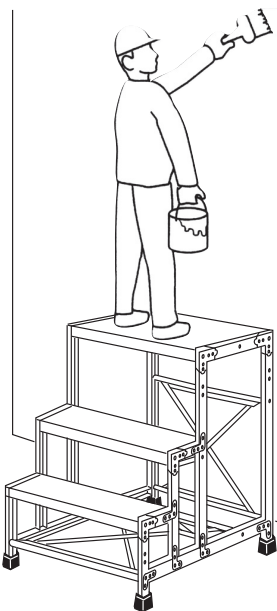
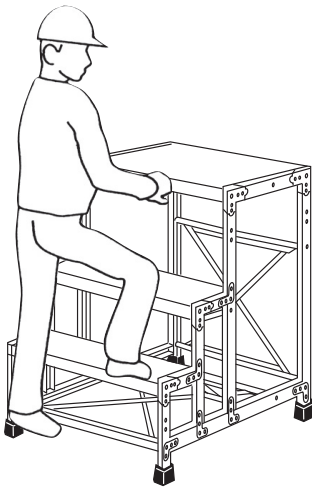
- 屋内では素足、屋外では運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。

- 身体の前面を作業台の昇降面に向け、慎重に登り降りしてください。

- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛けて慎重に降りてください。

- 天板の上で作業するときは、身体が作業台から乗り出さないようにしてください。

- 天板の上に立つときは、身体が天板の中央にくるようにしてください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1.お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- ❶ 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ❷ 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ❸ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2.保管のしかた

- ❶ 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

- ❷ 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠ 注意

- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。**変形の原因**になります。

- 農業やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因**になりますので、**絶対に置かない**でください。



禁止

故障かな?と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ● 大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏ざんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は**絶対にしない**でください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

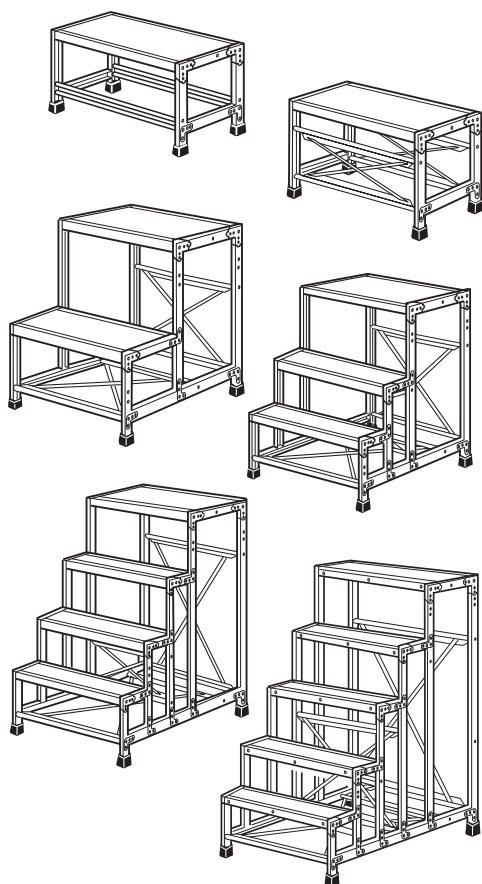
■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

アルミ製

作業台 FG-DP型

組立説明書



FG-DP

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この組立説明書は、本製品の組立かたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を

よく読みいただき、事故が起こらない

よう、内容にしたがって正しく組立てて

ください。また、お読みになった後も、この組立説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- この製品は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。
- この組立説明書に書かれた組立方法(手順)以外の組立を行われて事故を起こされましても、責任を負いかねますのでご了承ください。

- **タイプ別に組立方法を記載しています。**お買い求めの製品のタイプの組立方法が記載されたページを参照の上、組立を行ってください。

もくじ

FG-163DP型 1 ~ 2

FG-165DP型 1 ~ 2

FG-266DP型 3 ~ 4

FG-369DP型 5 ~ 6

FG-4612DP型 7 ~ 8

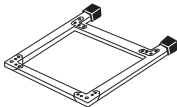
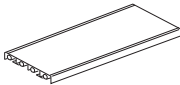
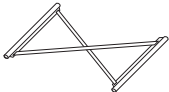
FG-51015DP型 9 ~ 10

FG-163DP型 FG-165DP型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	FG-163DP型	FG-165DP型
支柱わく		左 右 各1枚	左 右 各1枚
天 板		1	1
布わく①		2	無し
布わく②		無し	2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ8 14セット	14セット
	六角棒スパナ 	1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

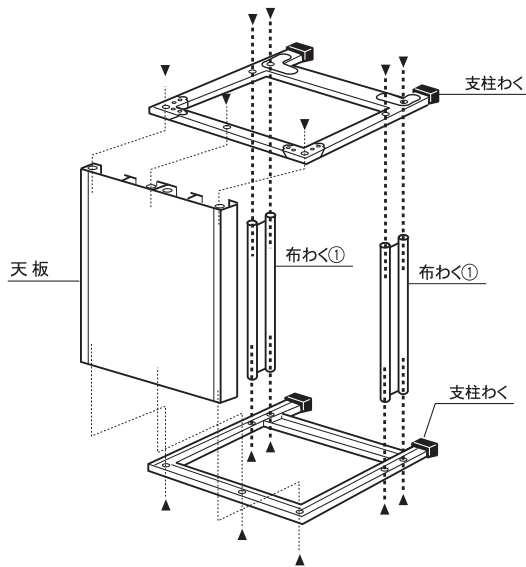
電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



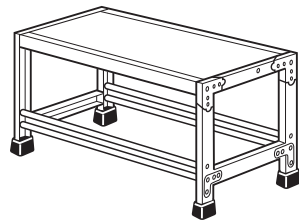
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

FG-163DP型

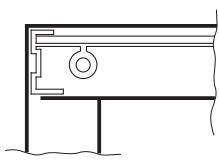


完成図



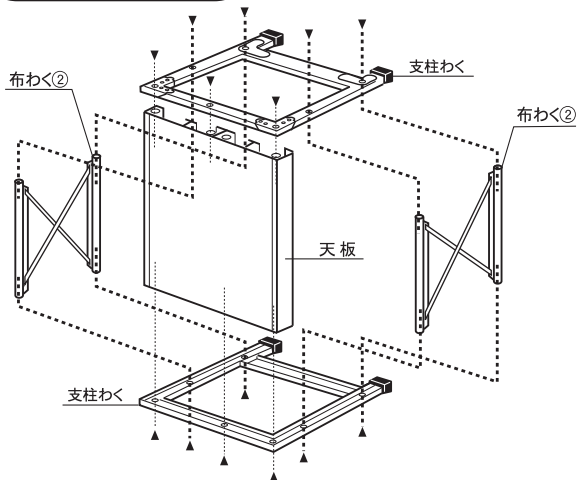
注意

- 正しい天板の差込み方

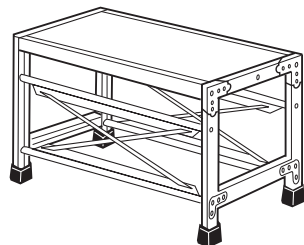


▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

FG-165DP型



完成図

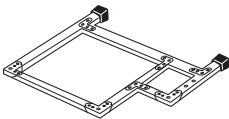
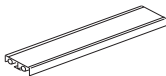
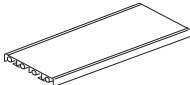
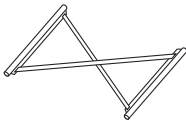


▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

FG-266DP型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	数 量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 板		1
天 板		1
布 わく		2
袋詰め部品	ボルト・ばね座金  M8X20 Ø 8	18セット
	六角棒 スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

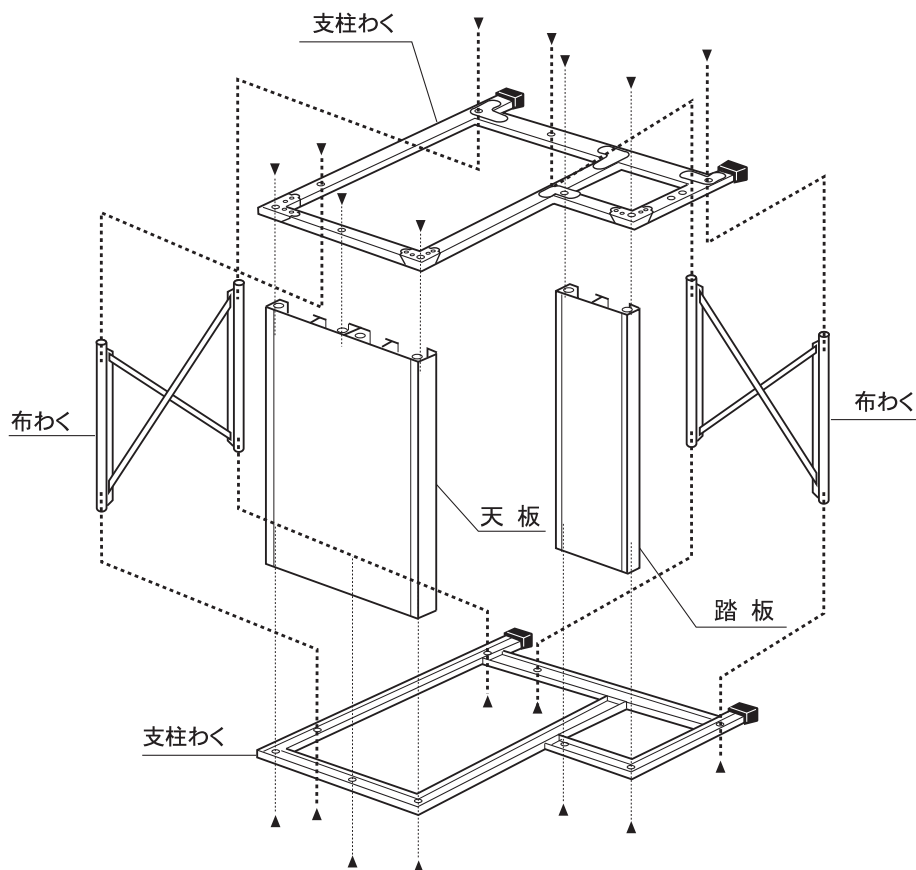
この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



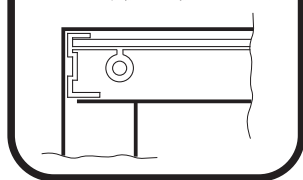
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



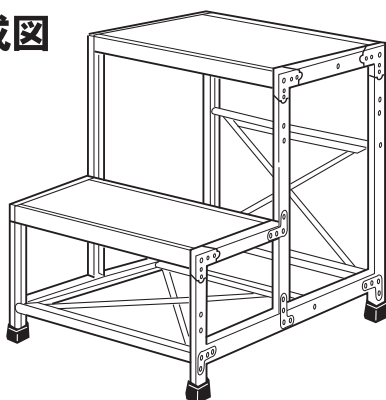
注意

- 正しい踏板・天板の差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

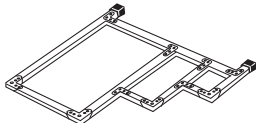
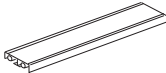
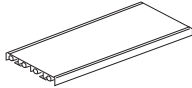
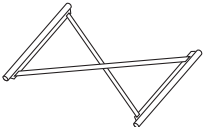
完成図



FG-369DP型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	数 量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 板		2
天 板		1
布 わく		2
袋 詰 め 部 品	ボルト・ばね座金  M8X20 φ 8	22セット
	六角棒 スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

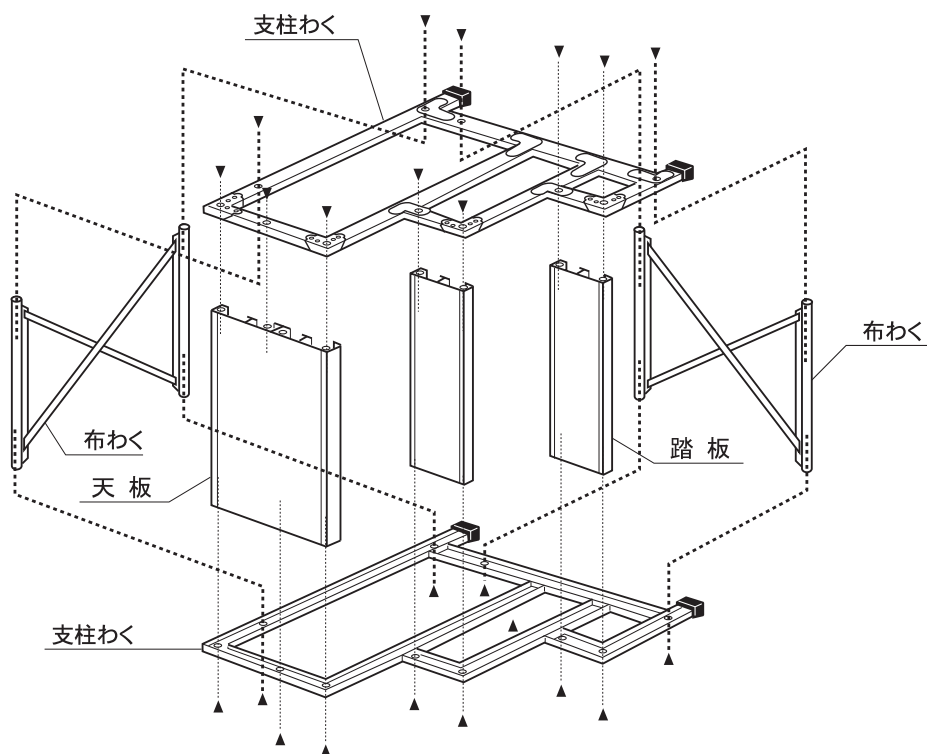
この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



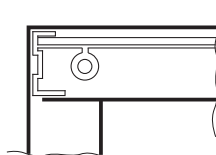
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



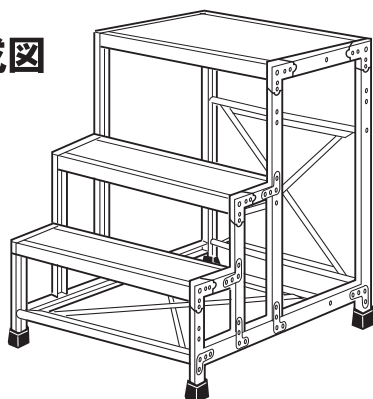
注意

- 正しい踏板・天板の差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

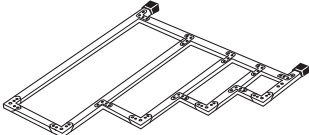
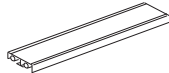
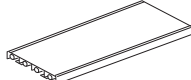
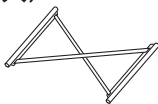
完成図



FG-4612DP型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	数 量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 板		3
天 板		1
布 わく	(大)  (小) 	(大) (小) 2 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ8 30セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

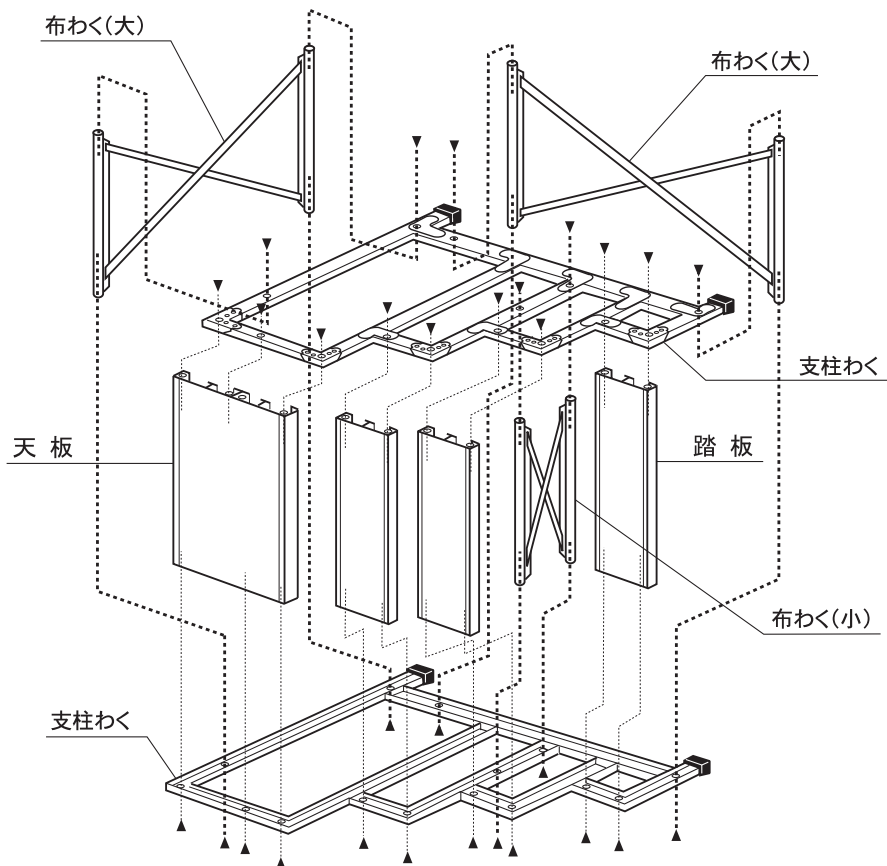
この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



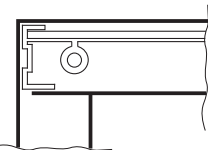
次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

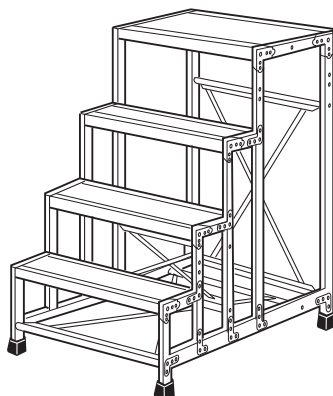


注意

●正しい踏板・天板の差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

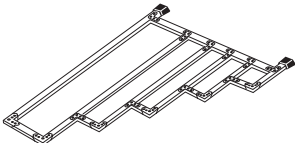
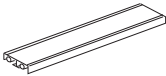
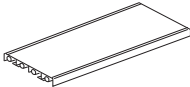
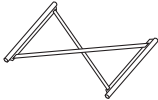
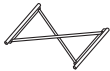


完成図

FG-51015DP型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名 称	形 状	数 量
支柱わく		左 右 各1枚
踏 板		4
天 板		1
布 わく	(大)  (小) 	(大) (小) 2 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ8 34セット
	六角棒スパナ 	1本

● 部品名称及び組立説明

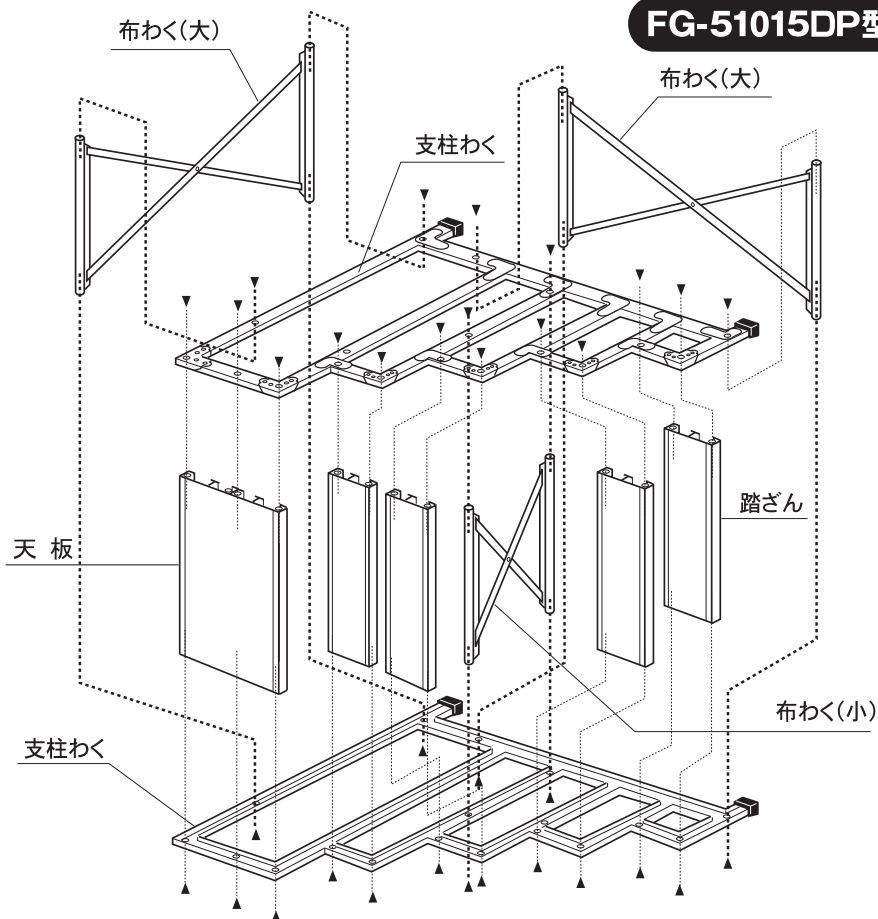
この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



次の手順に従って組み立ててください

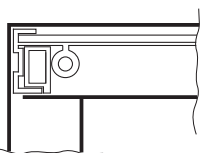
- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に収まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。



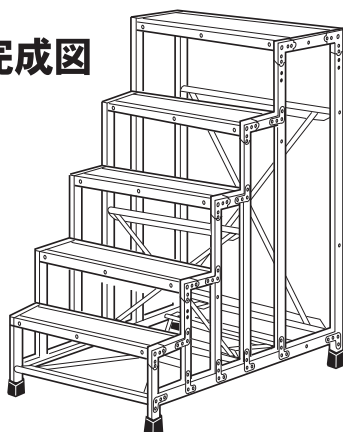
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏板・天板の差込み方



完成図



- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 （土日・祝祭日を除く 9:00～17:00まで）

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

FG-DP型 作業台

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

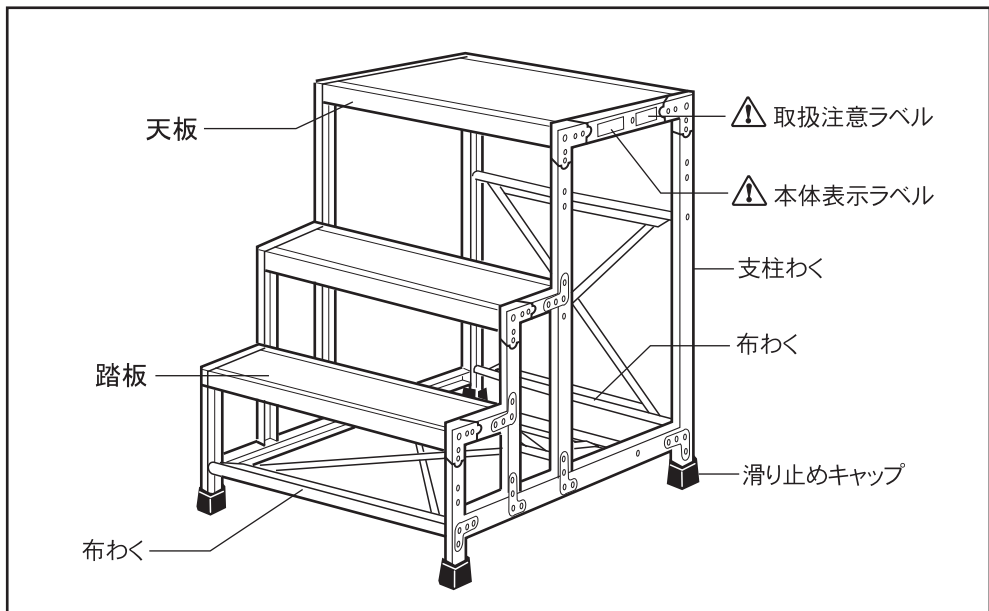
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。



●作業台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、作業台の安定した状態を確認してください。

●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。



表示マークについて

取扱説明書に記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。
※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。



このマークは、強制(必ずすること)を示します。

〈絵表示ついて〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書の中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。



天板の上で爪先立ちするな

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1.使用条件について



強制

警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

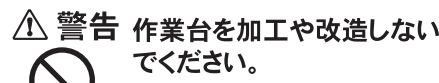
体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。



禁止

警告 作業台としての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「作業台」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。



禁止

警告 作業台を加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。



強制

注意 作業に適した服装で使ってください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。



禁止

注意 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。

必ず、ご購入の販売店から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。



禁止

注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
 - 薬やお酒を飲んだとき
 - 病気や妊娠しているとき
 - 身体に異常を感じるとき
- 身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

注意 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。



強制

注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うよう指導してください。

2.ご使用になる前に



強制

警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。



禁止

警告 変形した作業台を、使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは



強制

注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

4.移動するときは



禁止

危険 作業台を移動させるときは、天板の上に物が無いことを確認して移動させてください。

不安定になり転倒や転落の恐れがあります。

5.設置する場所について



強制

危険 設置するときや持ち運ぶるときは、配電線に注意してください。

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。



禁止

警告 作業台が安定しない場所には、設置しないでください。

地面や床が下記の状態では、作業台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- 柔らかな地面で、作業台が安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 作業台がガタつく場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。



禁止

警告 作業台が滑りやすい場所には、設置しないでください。

床や地面が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている床。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床。
- その他、滑りやすい場所。



禁止

注意 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、作業台が倒されて転倒や転落の恐れがあります。



禁止

注意 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた天板、踏板で滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

注意 足元や周囲がはっきり見えない場所には、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒やケガの恐れがあります。

6.設置するとき



禁止

警告 作業台を高くするために、作業台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

7.登り降りや作業するとき



禁止

危険 天板の上で作業するとき、天板の端に立ったり爪先立ちや片足で立たないでください。



バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。天板に立つときは、身体が天板の中央になるように、バランスを考えて立ってください。



禁止

警告 作業台から身体を乗り出して、作業しないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

警告 天板の上で移動しないでください。

移動するとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

警告 作業中、作業台の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。

無理に押したり、引いたりすると反動で作業台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

警告 二つの作業台の間に板をかけて、足場などに使わないでください。

天板、踏板などが破損したり、作業台が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。



禁止

警告 同時に2人以上乗らないでください。

作業台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

警告 作業台を背にして、登り降りしないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



禁止

注意 作業台は静かに登り降りし、作業台の途中から、飛び降りたりしないでください。

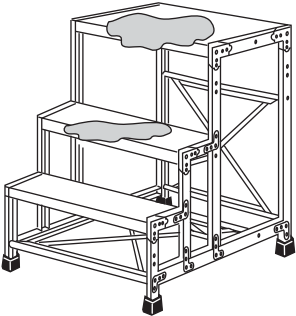
傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏板まで使って静かに降りてください。

ご使用前の点検

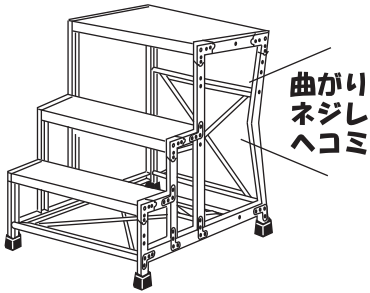
作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

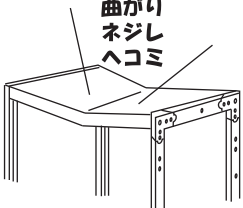
- ① 天板や踏板にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。



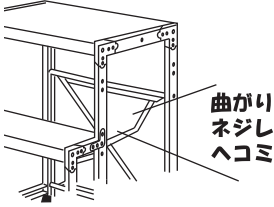
- ② 支柱わくに曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい支柱わくと交換してください。



- ③ 天板や踏板に曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい踏ざんと交換してください。

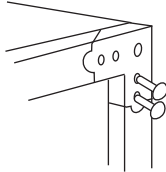


- ④ 布わくに曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい布わくと交換してください。

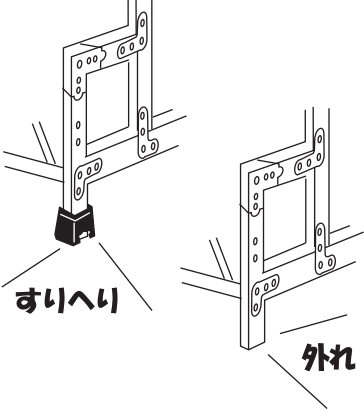


- ⑤ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

- ⑥ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



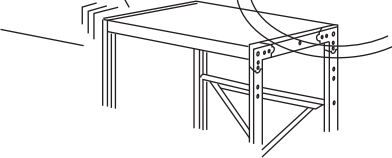
- ⑦ 支柱の滑り止めキャップがすり減ったり、外れたりしていませんか。すり減ったり、外れたりしている場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい滑り止めキャップと交換してください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

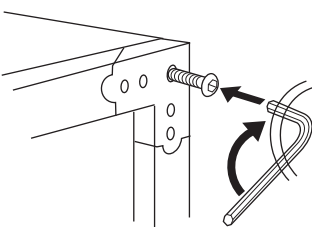
- ① 天板や踏板をねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

ガタツキ



3.ボルト類は、ゆるんでいないか定期的に点検してください。

- ① 定期的にゆるんでいないか点検し、ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。



作業台の使いかた

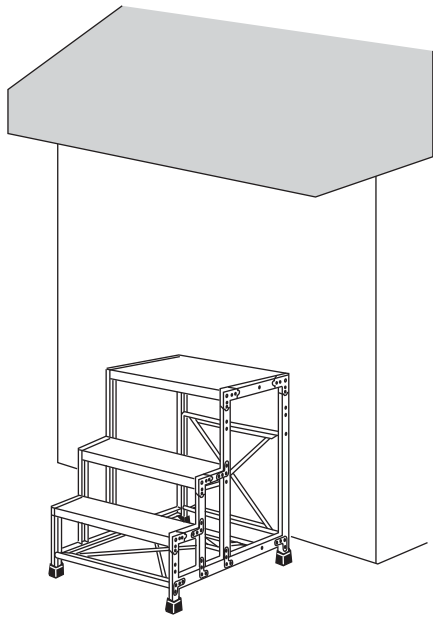
1.設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい地面や床、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。

- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。

- 作業台の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

- 設置後は、作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は作業台の位置を移動してガタツキを取り除いてください。



2. 作業台の登りかた・降りかた・作業のしかた

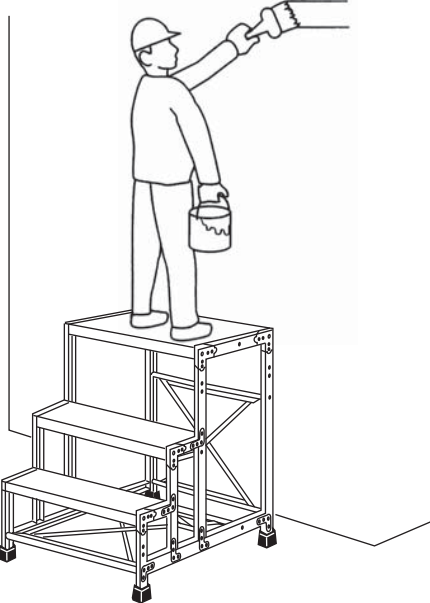
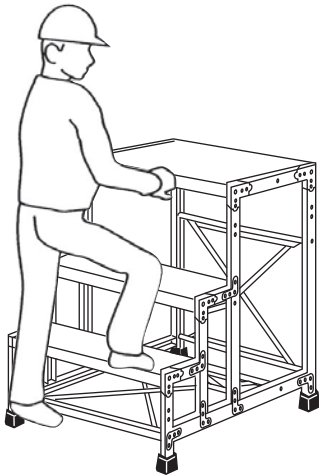
- 屋内では素足、屋外では運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。

- 身体の前を作業台の昇降面に向け、慎重に登り降りしてください。

- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛けて慎重に降りてください。

- 天板の上で作業するときは、身体が作業台から乗り出さないようにしてください。

- 天板の上に立つときは、身体が天板の中央にくるようにしてください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1.お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2.保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠ 注意

● 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

● 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。



禁止

故障かな?と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱、天板、踏板の接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ● 大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱、天板、踏板に、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065

(土日・祝祭日を除く 9:00~17:00まで)

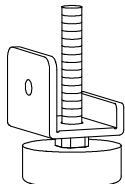
■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

このたびは、作業台用アジャスターをお買い上げいただきましてありがとうございます。

正しく組み立てていただくため、組立前にこの説明書をよくお読みください。

■部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめて下さい。

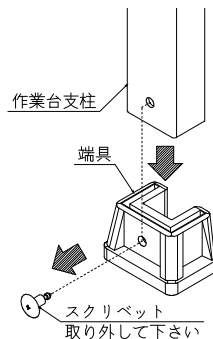
品番	名称	形状	数量
①	アジャスターユニット		4
袋詰部品	② 十字穴付 なべ小ねじ	 M6×12	4
	③ ゆるみ止め ナット	 M6	4

①取付前の準備

準備する道具

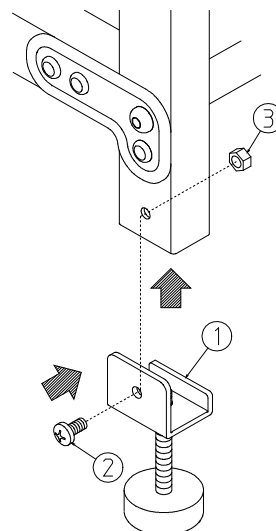
- ・十字ドライバー
- ・スパナ(JIS 呼び10)

- 十字ドライバーでスクリベットをはずしてください。
- スクリベットをはずした後、端具をはずしてください。
- 他の部分も同様に取はずしてください。(4ヶ所)



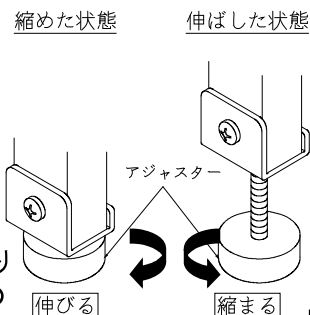
②アジャスターの取付方法

- アジャスターを下記のように伸ばした状態にしてください。
- ①アジャスターユニットを作業台の支柱に、はめ込んで下さい。
- その後、②十字穴付なべ小ねじ③ゆるみ止めナットを使用していますので、締付けが少しくつりますが、工具を使用して締めて下さい。
- 他の部分も同様に取付けてください。(4ヶ所)

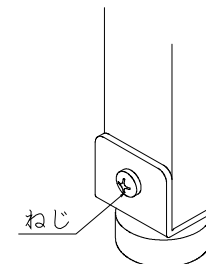


■アジャスターの伸ばしかた・縮めかた

- アジャスターの調整は図3のように行ってください。
- アジャスターの調節後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認のうえご使用ください。



③完成



- 取付後、ねじが確実にしまっていることを確認してください。

■使用上の注意

- 使用時は、作業台が安定した状態であることを確認すること。
- アジャスターを加工したり、改造したりしないこと。
- 使用前に、異常がないことを確認すること。
- 変形したアジャスターは使用しないこと。
- 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないこと。
- ねじが曲がったり、ゴムがすりへった場合には、交換してください。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝日を除く9:00～17:00まで)

●ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

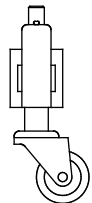
P19.04
717670501163

スプリングキャスターセット 組立説明書

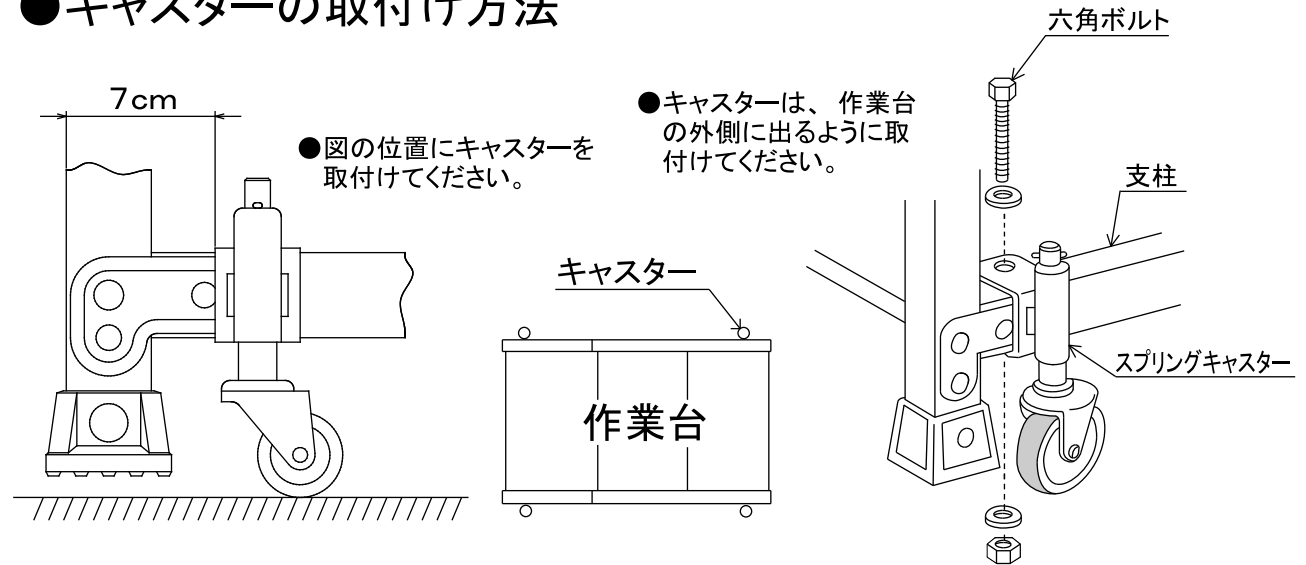
このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
正しく使用していただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。

●部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名称	形状	数量
スプリングキャスター		4個
袋詰部品	六角ボルト	4本
	緩み止めナット	4個
	平座金	8枚

●キャスターの取付け方法



●組立前の準備

準備する道具・・・スパナ（呼び10）×2本

⚠注意

- スプリングキャスターを取付けると作業台の安定が悪くなります。天場での作業には、十分に注意してください。
- すべてのボルト・緩み止めナットが確実に締まっていることを確認してください。
- ボルトを締めすぎると、支柱が変形する恐れがありますので、締め過ぎには十分に注意してください。

⚠警告

- スプリングキャスターは対応機種以外に取付けを行わないでください。
- 対応機種以外のものに取付けると転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

スプリングキャスターと対応機種

機種名	FG型 / ZG型			
	153/1525 163/1625 165	256/255 257 266	369/3675	4612/4610
本体のみのとき	SC-1A	SC-1A	SC-2A	SC-2A
手すりを取付けたとき		SC-3A	SC-4A	SC-4A

⚠ スプリングキャスターには、対応機種が決まっていますので作業台に合わせてご使用ください。

ピカ コーポレイション ■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

本 社 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く 9:00~17:00まで)

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

733850102163 (P14.07)

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございました。製品を正しくご使用していただくため、ご使用前にこの組立説明書をよく読み、正しく組み立ててください。

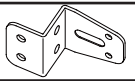
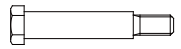
<作業台の見分け方>

作業台の本体表示ラベルを確認してください。

- ・FG ・ZG - アルミ製作業台
- ・SUSFG - ステンレス作業台

<部品表>

部品表より、内容物を確認してください。

名称	形状	個数
車輪取付板		2 枚
車輪 (φ75)		2 個
車輪軸用ボルト (M6×45)		2 本
六角ナット (M6)		2 個
平座金 (φ8)		2 枚
バネ座金 (φ6)		2 枚
低頭ボルト (M8×20)		2 本
六角棒スパナ (呼び 5)		1 本
六角棒スパナ (呼び 4)		1 本

<準備するもの>

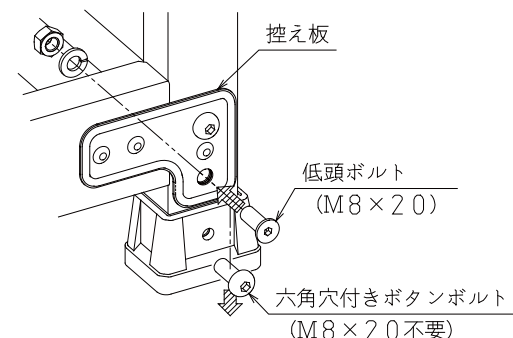
- スパナ 呼び 10 (M6 用) のもの・・・2 本
- スパナ 呼び 13 (M8 用) のもの・・・1 本

<事前確認と作業>

キャスターを取付ける控え板に、六角穴付きボタンボルトが 2 本ついている場合

- ① 控え板下側についている六角穴付きボタンボルトを、本製品付属の低頭ボルトと交換する。

※ 六角ナットとバネ座金は再利用しますのでなくさないように注意してください。



<背面キャスターとして使用する場合>

- ① 背面キャスターを取付ける場所の、六角穴付きボタンボルトを外す。

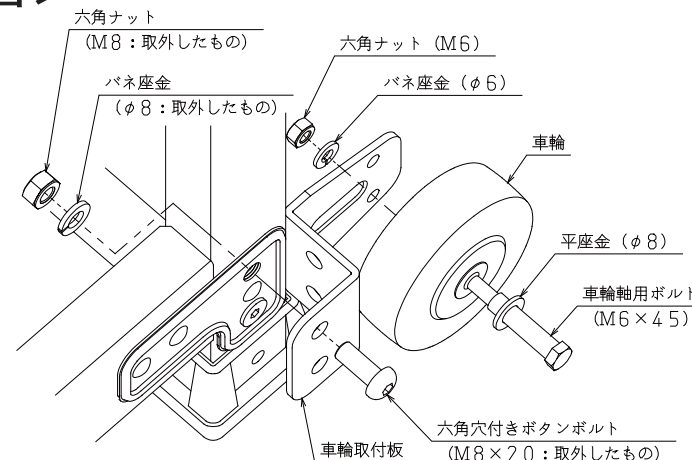
※ 外したものは、取付け時に使用しますのでなくさないように注意してください。

- ② 右図のように車輪取付板、車輪を取付ける。

※ 本体取付けの穴は上側、車輪を取付ける穴は下側の穴を使用してください。

- ③ 反対側も同様に取付けて完成です。

※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



※ 車輪軸用ボルトの締め付けは、バネ座金が密着する程度に締めてください。必要以上に締めるとボルトが破損する恐れがあります。

<側面キャスターとして使用する場合>

- ① 側面キャスターを取付ける場所の、六角穴付きボタンボルトを外す。

※ 外したものは、取付け時に使用しますのでなくさないように注意してください。

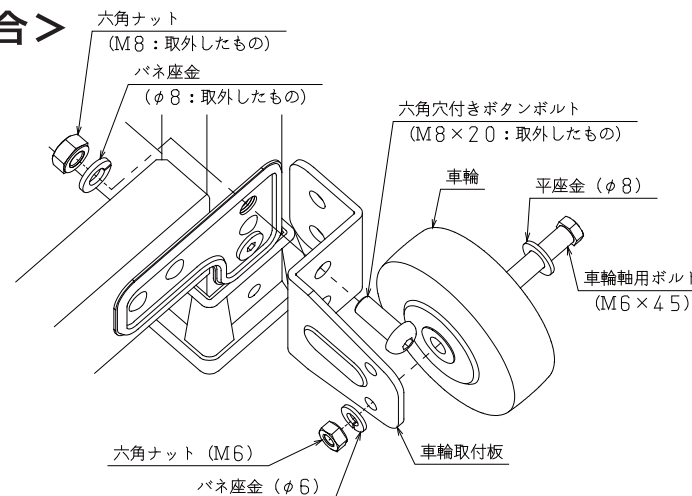
- ② 右図のように車輪取付板、車輪を取付ける。

※ 本体取付けの穴は上側、車輪を取付ける穴は下側の穴を使用してください。

※ 車輪取付板を先に取付けてください。
先に車輪を取付けると、車輪取付板が取付けられなくなります。

- ③ 反対側も同様に取付けて完成です。

※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



※ 車輪軸用ボルトの締め付けは、バネ座金が密着する程度に締めてください。必要以上に締めるとボルトが破損する恐れがあります。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございました。製品を正しくご使用していただくため、ご使用前にこの組立説明書をよく読み、正しく組み立ててください。

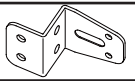
＜作業台の見分け方＞

作業台の本体表示ラベルを確認してください。

- ・FG ・ZG - アルミ製作業台
- ・SUSFG - ステンレス作業台

＜部品表＞

部品表より、内容物を確認してください。

名称	形状	個数
車輪取付板		2 枚
車輪 (φ75)		2 個
車輪軸用ボルト (M6×45)		2 本
六角ナット (M6)		2 個
平座金 (φ8)		2 枚
バネ座金 (φ6)		2 枚
※ 低頭ボルト (M8×20)		2 本
六角棒スパナ (呼び 5)		1 本
※ 六角棒スパナ (呼び 4)		1 本

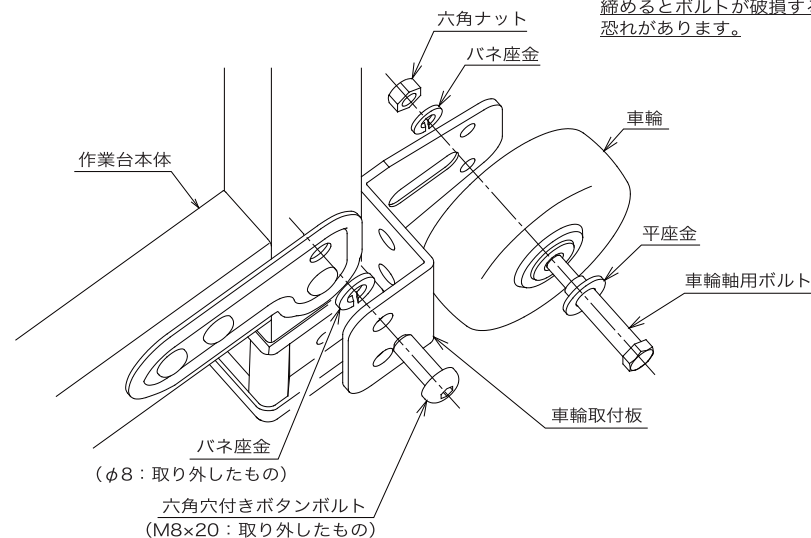
※アルミ製作業台への取付けには使用しません。

＜準備するもの＞

- スパナ 呼び 10 (M6 用) のもの・・・2 本

＜背面キャスターとして使用する場合＞

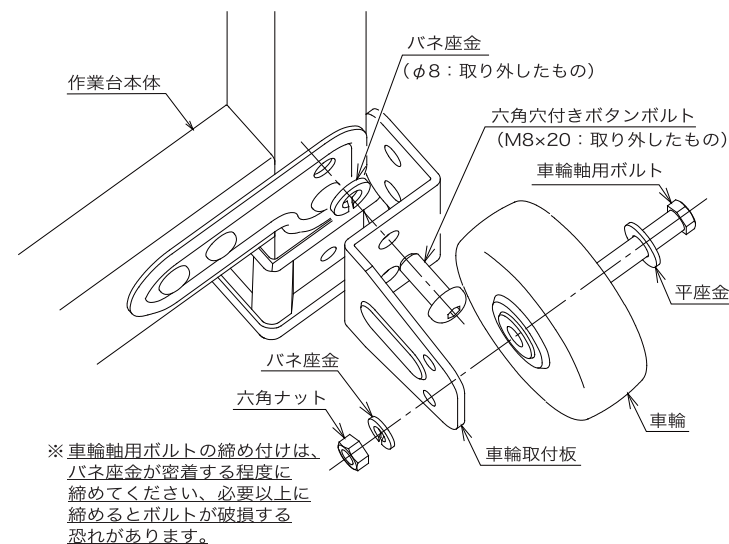
- ① 背面キャスターを取付ける場所の、六角穴付きボタンボルトを外す。
※ 外したものは、取付け時に使用しますのでなくさないように注意してください。
- ② 右図のように車輪取付板、車輪を取付ける。
※ 本体取付けの穴は上側、車輪を取付ける穴は下側の穴を使用してください。
- ③ 反対側も同様に取付けて完成です。
※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



※車輪軸用ボルトの締め付けは、バネ座金が密着する程度に締めてください、必要以上に締めるとボルトが破損する恐れがあります。

＜側面キャスターとして使用する場合＞

- ① 側面キャスターを取付ける場所の、六角穴付きボタンボルトを外す。
※ 外したものは、取付け時に使用しますのでなくさないように注意してください。
- ② 右図のように車輪取付板、車輪を取付ける。
※ 本体取付けの穴は上側、車輪を取付ける穴は下側の穴を使用してください。
※ 車輪取付板を先に取付けてください。先に車輪を取付けると、車輪取付板が取付けられなくなります。
- ③ 反対側も同様に取付けて完成です。
※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



※車輪軸用ボルトの締め付けは、バネ座金が密着する程度に締めてください、必要以上に締めるとボルトが破損する恐れがあります。

ピカ コーポレーション

〒577-0013
大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル.0570-064065
URL.http://www.pica-corp.co.jp

P18.01 736460101163

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございました。製品を正しくご使用していただくため、ご使用前にこの組立説明書をよく読み、正しく組み立ててください。

<適用製品>

【FG-KD5】 FG-256, -257, ZG-255

【FG-KD6】 FG-266, -369, -4612, ZG-3675, -4610
SUSFG-266, -369

【FG-KD10】 FG-51015, ZG-510125

<部品表>

部品表より、内容物を確認してください。

名称	形状	個数
ケリ止め		1 枚
F G B R A K E T	ケリ止め ブラケット	2 個
	パイプスペーサー	2 本
	ボルト (M6×70)	2 本
	ゆるみ止めナット (M6)	2 個
	平座金 (M6 用)	4 枚
組立説明書	本紙	1 枚

<準備するもの>

- ☐ スパナ 呼び 10 (M6 用) のもの・・・2 本
☐ 手ぶくろ

<組立方法>

① ケリ止めブラケットを作業台の支柱を挟み込むように差し込みます。

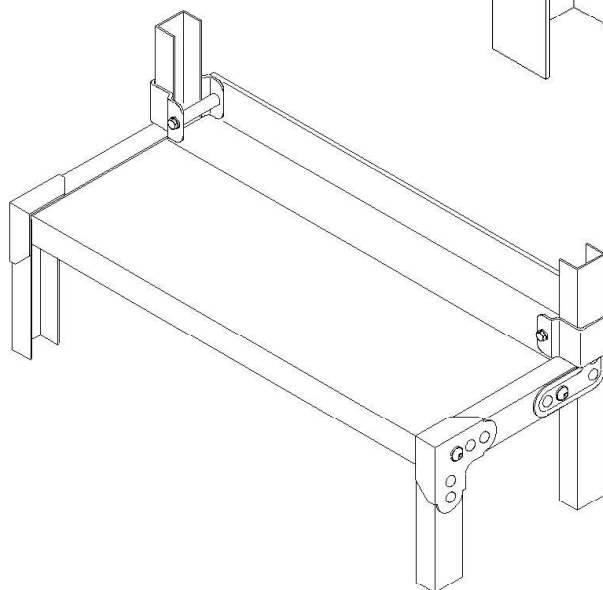
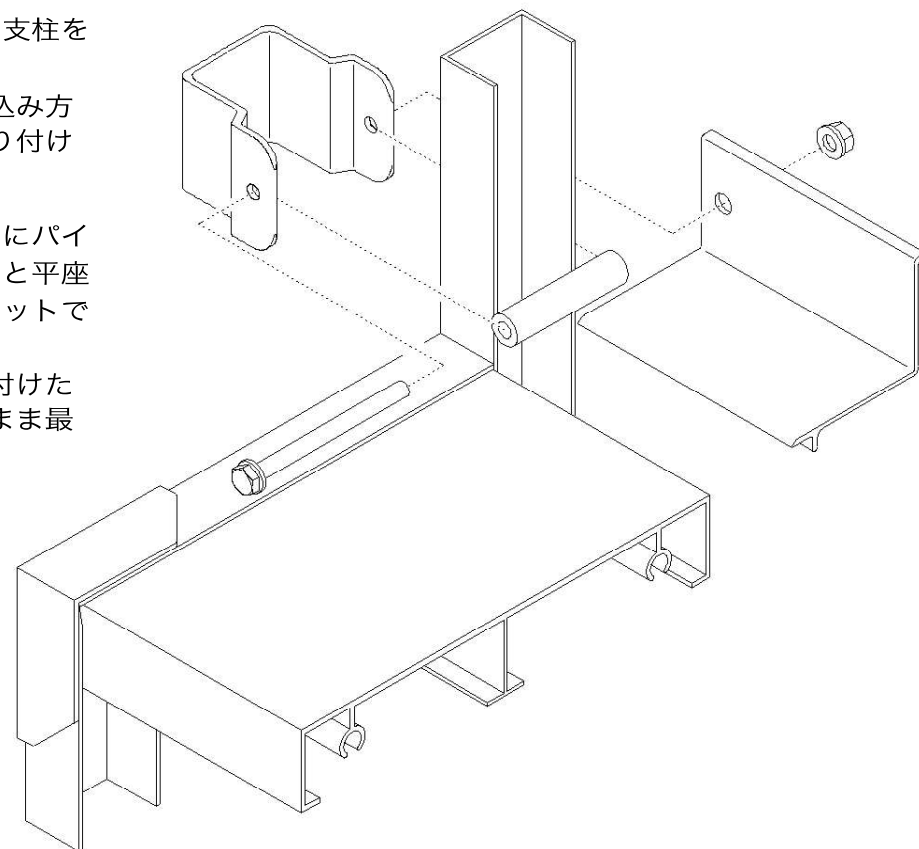
※ ケリ止めブラケットの差し込み方向は、上下左右関係なく取り付け可能です。

② ①で挟み込んだブラケットの間にパイプスペーサーを挿入し、ボルトと平座金を通し、その後ゆるみ止めナットで締め付けてください。

※ ゆるみ止めナットは、締め付けたときつく感じますが、そのまま最後まで締め付けてください。

③ 反対側も同様に取付けて完成です。

※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



<組立状態>

作業台の幅、段数に応じて各段にケリ止めを取り付けてください。

※ ご使用時は、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00～17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この説明書の無断転用を禁じます。

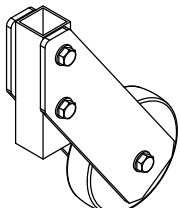
P18.12 739600001163

背面キャスターセット FG-HC2 組立説明書

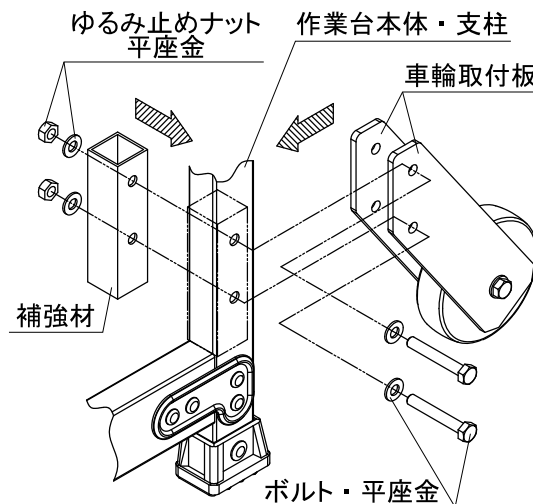
このたびは、背面キャスターセットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しく組み立てていただくため、組立前にこの説明書をよくお読み下さい。

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確認して下さい。

名 称	形 状	数 量
背面キャスターユニット		2個 (1セット)

2 キャスターの取付方法



組立説明

図のように、本体支柱に補強材を入れ、2枚の車輪取付板ではさみ込むようにし、ボルト・ナットにて締め付けて下さい。

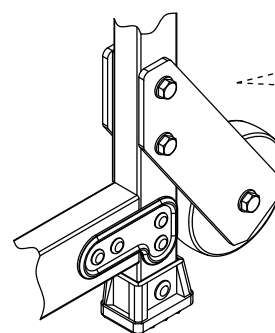
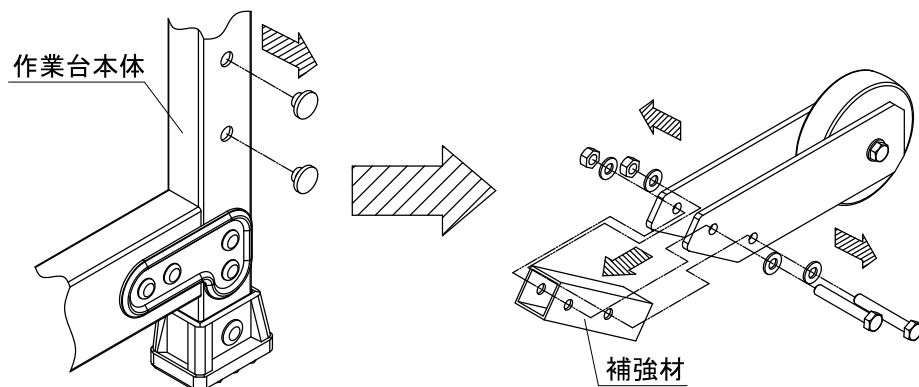
※反対側も、同様にして取付けて下さい。

3 完成

1 組立前の準備 …… スパナ 2 本 (JIS 呼び 13)

作業台本体の背面キャスターユニットを取り付ける部分に付いているキャップを外します。

背面キャスターユニット (本製品) の上側の 2 本のボルト・ナット及び補強材を外します。



注意

組立後、すべてのボルト・ナットが確実に締まっていることを確認してください。

ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

P19.04
716510201163

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございました。製品を正しくご使用していただくため、ご使用前にこの組立説明書をよく読み、正しく組み立ててください。

<適用製品>

【FG-KD5】 FG-256, -257, ZG-255

【FG-KD6】 FG-266, -369, -4612, ZG-3675, -4610
SUSFG-266, -369

【FG-KD10】 FG-51015, ZG-510125

<部品表>

部品表より、内容物を確認してください。

名称	形状	個数
ケリ止め		1 枚
F G B R A K E T	ケリ止め ブラケット	2 個
	パイプスペーサー	2 本
	ボルト (M6×70)	2 本
	ゆるみ止めナット (M6)	2 個
	平座金 (M6 用)	4 枚
組立説明書	本紙	1 枚

<準備するもの>

- ☐ スパナ 呼び 10 (M6 用) のもの・・・2 本
☐ 手ぶくろ

<組立方法>

① ケリ止めブラケットを作業台の支柱を挟み込むように差し込みます。

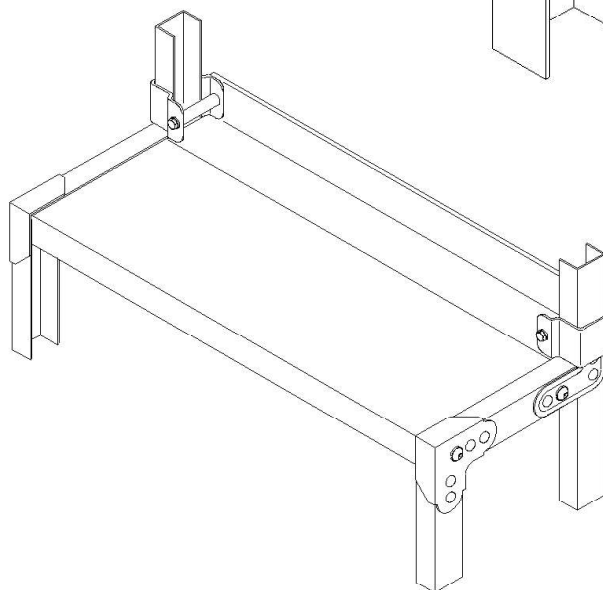
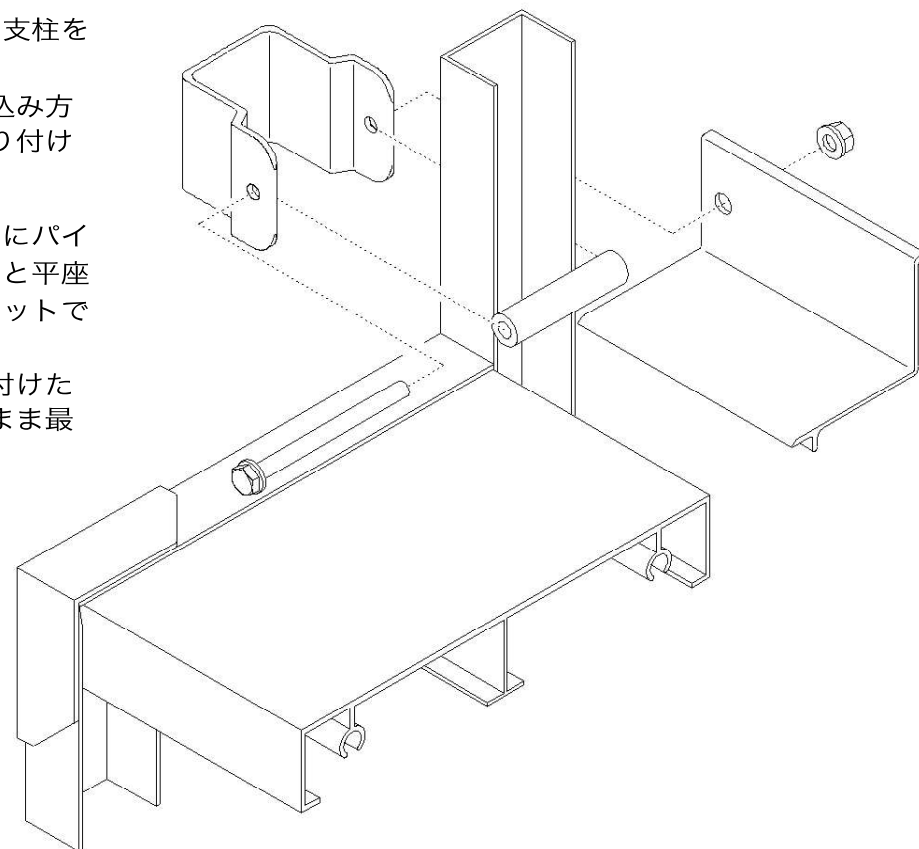
※ ケリ止めブラケットの差し込み方向は、上下左右関係なく取り付け可能です。

② ①で挟み込んだブラケットの間にパイプスペーサーを挿入し、ボルトと平座金を通し、その後ゆるみ止めナットで締め付けてください。

※ ゆるみ止めナットは、締め付けたときつく感じますが、そのまま最後まで締め付けてください。

③ 反対側も同様に取付けて完成です。

※ 取付け後、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。



<組立状態>

作業台の幅、段数に応じて各段にケリ止めを取り付けてください。

※ ご使用時は、ボルト類がしっかり締付けられているか確認してください。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00～17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この説明書の無断転用を禁じます。

P18.12 739600001163